



PED発生情報(今季2例目)

2例目

発生農場: 県北東部 繁殖農場

飼養頭数: 繁殖雌豚579頭、繁殖雄豚2頭、育成豚313頭、哺乳豚2200頭

症状: 分娩舎のうち全5部屋中1部屋において、哺乳豚405頭(母豚36腹分)が水様性下痢および一部の豚で嘔吐を呈す。

下痢症状を呈した哺乳豚のうち3~4日齢の10頭が死亡。

疾病侵入防止のため、防疫対策の再徹底をお願いします!

1 飼養衛生管理の徹底

車両消毒の徹底、交差汚染の防止

畜舎専用衣服・靴の着用

農場・畜舎へ入る際の手指の消毒

畜舎・器具のこまめな清掃、消毒

野生動物との接触・侵入防止対策の徹底



2 ワクチン接種の徹底

妊娠中の母豚に適切な時期に接種する

ワクチン接種した母豚から子豚が十分に哺乳できているか確認

3 早期通報の徹底

毎日健康観察を実施し、飼養豚に次の症状が見られたら、直ちに家畜保健所に通報してください!

複数の繁殖豚が分娩した哺乳豚のうち、半数以上が水様性下痢、嘔吐又は死亡した

哺乳豚が症状を呈し、半日以内に

他の哺乳豚に同一症状が拡大した

同一豚舎で複数の繁殖豚又は肥育豚が

食欲不振、下痢又は嘔吐した



東部家畜保健衛生所

Tel.0475-52-4101

夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください